

市民センター改革2026

「民間」と「若者」の力で安心・快適な市民センターへ

今年度を「地域コミュニティ創生元年」と位置づけ、誰もがアクセスしやすい開放的な市民センターを目指して、新たな改革に取り組みます。

市民センターを、多世代が集い、交流を深め、つながりを生む『安心・快適な居場所』として、「民間」と「若者」の力を集結し、「市民センター改革2026」と題して下記の3つのアクションを実行します。

記

1 具体的な取り組み

(1) **Action 1** クーリングシェルターとして、安心の熱中症対策

包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社九州第一支店とサンキュードラッグ株式会社と連携し、民間のノウハウ・リソースを活用して、下記の取り組みを行います。

- ▶ 大塚製薬の協力のもと、全130館の館長が「熱中症対策アンバサダー」として活躍
- ▶ サンキュードラッグの協力のもと、全130館に熱中症対策品（イオン飲料、アイススラリー）を配備

熱中症対策の正しい知識を身につけた館長が、適切な情報提供や声掛け、緊急時の一次対応を行い、安心して利用できる環境が整います。

官民連携



(2) **Action 2** また使いたくなる、快適で明るいトイレ

トイレだけでも立ち寄りたくなるような居心地のよい空間を目指し、市の若手技術職員を活用して、トイレの洋式化、洗面スペースや照明の改修等を一体的に行います。

改修後イメージ



(3) **Action 3** ちょっと寄りたくなる、まちのリビング

施設の「顔」ともいえる市民ホールを、市の若手技術職員を活用して、「もっと居たい」「ほっとする」心安らぐ交流の場所にリニューアルします。

改修後イメージ



2 対象館・実施スケジュール

- (1) 全130館の市民センター（令和8年7月から順次開始）
- (2)(3) 各区1館、計7館 ※（令和8年10月末 完成予定）

※実施する市民センター：白野江、足原、田原、青葉、高槻、青山、大谷

総務市民局地域振興課 Tel 093-582-2111

担当 長門（課長）、城水（係長）

大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業グループ九州第一支店

担当 大田原、門脇 Tel 092-262-6507

株式会社サンキュードラッグ

担当 藤原 Tel 093-341-3111